

シンポジウム

無料一般公開。
予約の必要はありません。

日本の聖地文化

相模国一宮 寒川神社と延喜式内社研究

日時：2013年 2月27日(水) 13時～17時

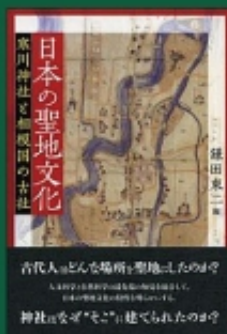
場所：京都大学稲盛財団記念館3階大会議室

第一部 13時～15時30分

『日本の聖地文化—寒川神社と相模国の古社』(鎌田東二編著、創元社、2012年3月刊)からの提言

話題提供者：原田憲一、五反田克也、中野不二男、湯本貴和、河角龍典、小林達雄(予定) 司会：鎌田東二

- 序章 パワースポット・ブームと聖地文化 鎌田東二 (京都大学こころの未来研究センター教授・宗教学・民俗学)
- 第1章 相模の国の地質と古代 原田憲一 (元京都造形芸術大学教授・現NPO京都自然史研究所特別研究員・地球科学)
- 第2章 相模の国の花粉分析 五反田克也 (千葉商科大学准教授・花粉分析)
- 第3章 相模湾の海水準と宇宙人文学 中野不二男 (京都大学特任教授/JAXA主任研究員・宇宙人文学)
- 第4章 相模の国の生態系と古代遺跡 湯本貴和 (元総合地球環境学研究所教授・京都大学書芸学研究所教授・生態学)
- 第5章 相模の国と寒川神社周辺の地理学的考察 河角龍典 (立命館大学文学部准教授・地理学)
- 第6章 縄文中期最大の住居跡・岡田遺跡と寒川神社 小林達雄 (国学院大学名誉教授・縄文考古学)
- 第7章 寒川神社と相模国の古社の歴史と民俗 鎌田東二
- 終章 関東地方の聖地文化 鎌田東二



古代人「どんな場所」聖地にしたのか？
 今も昔も「聖地」の文化は、
 神社の文化と深く結びついている。

『日本の聖地文化
 寒川神社と相模国の古社』
 鎌田東二編著、創元社、2012年3月刊

第二部 15時45分～17時

総合討論「日本の聖地文化と寒川神社と延喜式内社研究」

コメンテーター：加藤迪夫 (寒川神社方徳資料館館長・寒川神社檀主)、大西宏志 (京都造形芸術大学准教授、情報デザイン)

+ 話題提供者

京都大学稲盛財団記念館(京都市左京区吉田下阿達町46)

- ・京都市営バス(市バス)：205系統か4系統に乗り、「荒神口(こうじんぐち)」で下車。「荒神口」バス停より徒歩約5分。
- ・京都バス：17系統に乗り、「荒神橋(こうじんばし)」で下車。「荒神橋」バス停からすぐ。
- ・京阪電車神宮丸太町下車、川端通りを北へ徒歩約3分。

主催：京都大学こころの未来研究センター「癒し空間の総合的研究」プロジェクト(研究代表：鎌田東二)
 問い合わせ先：京都大学・鎌田研究室(075-753-9682)

